

二〇一八年

年頭にあたり

松前町長

石山英雄

新年明けましておめでとうございます。
戌年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

昨年は北朝鮮からのミサイルが上空を通過、さらには、離島小島への木造船漂流など、危機管理上大きな課題を抱えた一年になりました。

しかし、大きな自然災害や事故もなく穏やかであったと安堵しております。

当町においては、新たに10カ年の「松前町総合計画」が平成30年度からスタートします。

少子高齢化の大波の中で「生活満足度の高いまち」を目指す将来像としました。

計画実現に向け、町民総ぐみで取り組んでいくことが大切です。

持続可能な「松前町」を目指し、

『一歩ずつ前进』

をテーマとして頑張る年にしたいと思っております。

安定した町政運営をしていきますので、ご理解とご協力をお願ひします。

今年も一年、松前町が安寧^{あんねい}であり、皆さまにとりまして良い年でありますことを心からご祈念申し上げます。



松前町議会議長

伊藤 幸司



理解と多大なるご協力を賜り心から厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は、台風や大雨などの特別警報級の自然災害が全国各地で発生し、さらに、北朝鮮のミサイルが渡島半島上空を通過するなど、危機対策に余念のない一年でありました。一方、まつりが70回目の記念すべき年を迎え、多彩なイベントの開催などにより観光客の増加が見られたほか、文化庁より北前船寄港地とし頃より、町議会に対するご

松前町教育委員会教育長 宮島 武司



新年明けましておめでとうございます。平成30年の新春を迎えるにあたり、町議会を代表いたしまして、ご挨拶を申し上げます。

町民の皆さんには、常日頃より、町議会に対するご

て日本遺産に認定されるなど、明るい話題がありましたが。しかし、主力の漁業を取り巻く環境は大変厳しく、イカ漁の低迷、スルメ加工原料の不足、クロマグロの資源管理に伴う未成魚の漁獲規制など課題は山積です。このような状況にあって、本年は新総合計画元年として、地域経済の向上、医療福祉の充実、松前半島道路の整備促進をはじめ、生活満足度を高めるための取り組みを期待いたします。

また、4月からは空家等化庁より北前船寄港地とし頃より、町議会に対するご

適正管理条例の施行や国民健康保険の広域化が始まります。より良い環境の整備

促進やさらなる福祉の向上が図られることを望みます。町議会においては、総務振興について、所管事務調査を実施し、産業振興に対する研究に引き続き取り組んでまいります。また、厚生文教常任委員会におきましても、健康づくりをテーマに、所管事務調査を行つております。健康寿命の延伸に着眼し、必要な施策の推進

に努めてまいります。

さらに、議会では議会改革にも取り組んでおり、今後も町民皆さまのご支援、ご協力をいただきながら、開かれた議会を目指してまいります。今後とも松前町の諸課題に対し議論を重ね、町民が安心して暮らせるま

で最良の年となることを心からご祈念申し上げ、新年ちづくりの実現に向け、懸命に努めてまいります。

今年一年が皆さんにとって最も豊かな年となることを心からご祈念申し上げ、新年ちづくりの実現に向け、懸命に努めてまいります。

新しい年を迎えるにあらためまして教育に対するご理解とご支援をお願い申し上げる次第であります。

近年は、少子高齢化の進行とともにグローバル化・高度情報化が進展し、教育を取り巻く社会情勢は大きく変化しております。

この度、学習指導要領が約10年ぶりに改訂され、これからの中の教育にあたっては、個々の課題に適切に対応す

て明るく豊かな生活を営めるよう、文化・スポーツ・芸術の振興や国際交流などをニーズに応じた環境づくりに取り組んでまいります。

本年は教育指針条例制定から10年目の節目を迎えると同時に、新しい総合計画の初年度となる記念すべき年です。条例に定める教育指針の実現に向け、町の将来を担う子どもたちに良好な教育環境と学習環境を確

めるために、新年度から「小中一貫型教育」と、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支えていく

（学校運営協議会）をスタートします。

また、生涯の学びを通してまいります。

新年明けましておめでとうございます。町民の皆さんには、常日頃より、教育の推進にあたり、温かいご理解とご協力を賜り、心から厚くお礼を申し上げます。

地域など社会を挙げて子どもたちと一緒に成長していく

（学校運営協議会）をスタートします。